

## 18. 心臓血管外科 ジュニア・レジデントプログラム

1. 研修責任者： 武内俊史（副院長）

2. 研修期間： 8～12 週間、（2 年目選択）

3. 目標

### 【一般目標 GIO】

心臓血管外科専門医として必要な基本的な考え方、および基本手技を習得する。

### 【行動目標 SB0s】

- 1) 患者の全身評価が正確にできる。（意外に思われるかもしれないが、外科的のみならず代謝内科や婦人科などあらゆる科が絡んでくる）
- 2) 手術適応を判断し、適切な治療方針を立てることができる。
- 3) 循環動態を評価し、正確な全身管理や緊急蘇生ができる。
- 4) 基本的な血管吻合技術が施行できる。
- 5) 人工心肺のセッティング（送、脱血管の挿入）助手や腹部大動脈瘤の手術助手が安全に行える。

4. 方略 LS

LS1：OJT

- 1) 心臓血管外科の予定手術ならびに緊急手術全例に参加する。
- 2) 副主治医として ICU・病棟では 10 名前後の患者を担当する。
- 3) 毎朝、ICU カンファレンスを行い、基本的な治療方針を検討する。  
その後、指導医とともに病棟回診を行い、具体的な ICU・病棟業務を行う。

### 【週間スケジュール】

	月	火	水	木	金	土
8:30～ 9:00	ICU カンファ	ICU カンファ	ICU カンファ	ICU カンファ	ICU カンファ	ICU カンファ
9:00～	病棟回診 術後管理	手術、 術後管理	病棟回診 術後管理	病棟回診 術後管理	手術、 術後管理	病棟回診 術後管理
16:30～		術前カンファ	循環器 カンファ		手術術後 管理	

LS2： 勉強会・カンファレンス

- 1) 週1回、心臓内科との合同で循環器カンファレンスを行う。
- 2) 月1回、英文抄読会を行う。

5. 評価EV

1) 日本外科学会が作成した修練到達度にチェックシートにしたがって、自己の経験症例を

データベース化する。データベースは指導医が確認・評価する。

2) 研修終了時に指導医・研修医ともにEPOCに評価を記録する。